



夏の安全な運転のために・・・



これからの季節は、冷房を使っている車内でも熱中症の危険性があります。
熱中症になると運転に必要な正常な判断ができなくなります。

車内のエアコンを適切に使用し、こまめな水分補給で少しでも
熱中症の危険性がなくなるよう心掛けをお願いします。



反射材活用していますか？

日中の暑い時期を避け、朝夕の涼しい時間に散歩や畑にいかれる方も多くいらっしゃるかと思いますが、交通量の少ない時間帯だからといって油断は禁物です！



また、朝夕にお出かけになる方は、反射材を活用して自分の存在を車にアピールしてください。

夏の車内にもご注意を！

日差しの強い日は車内が高温になるため、スプレー缶や炭酸飲料の缶、ライターなどが破裂・発砲する危険性があります。



時にはウィンドウガラスに取り付けたアクセサリーなどの吸盤や、中身の入ったペットボトルなど、中身がレンズの役目をして自然発火の可能性もあります。



日頃から車内に危険な物は置かないように注意しましょう。

津南地区交通安全協会では、幅広い交通安全活動を行っています。



津南地区交通安全協会は、悲惨な交通事故を1件でもなくすために、約160人のボランティアとともに、登下校のみまもり活動や、交通安全教室、広報啓発活動などを展開しています。

交通事故防止への御協力をお願いいたします。

